

みえの虹

三重県生活協同組合連合会

〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目135 ハイツフジタ1F

TEL 059-228-9913

FAX 059-228-9915

No.101

2013年11月

三重県より、1組合、1個人が厚生労働大臣表彰を受けました。

厚生労働大臣表彰は、消費生活協同組合法制定65周年を記念し、健全な事業運営を行い他の模範と認められる消費生活協同組合(連合会)ならびに役員に対し、功績をたたえて厚生労働大臣が表彰するものです。

組合表彰は三重大学生活協同組合、個人表彰は茂木 穰氏が10月24日(木)に厚生労働省で表彰されました。

組合表彰 三重大学生活協同組合(理事長 鈴木 泰之)

個人表彰 茂木 穰(三重県生活協同組合連合会 専務理事、生活協同組合コープみえ 理事長)



厚生労働大臣表彰 組合 三重大学生協 鈴木理事長



厚生労働大臣表彰 個人 茂木 穰



厚生労働大臣表彰 組合表彰のみなさん



厚生労働大臣表彰 個人表彰のみなさん

協同組合原則

1995年9月マンチェスターでのICA大会で採択

- 自発的で開かれた組合員制
- 組合員による民主的管理
- 組合員の経済的参加
- 自治と自立
- 教育、訓練および広報
- 協同組合間協同
- コミュニティへの関与

第36回東海北陸生協行政合同会議が富山県で開催されました

10月11日(金)～12日(土)、第36回東海北陸生協行政合同会議が富山県富山市で開催されました。



会議の様子

特別講演講師の消費者庁 阿南 久 長官をはじめ厚生労働省東海北陸厚生局 健康福祉部 健康福祉課 梅澤 雅男 課長、東海北陸地区6県の生協連、生協、県行政担当官、日本生協連、消費者庁等全体で60名が参加しました。三重県からは、三重県生活・文化部 交通安全・消費生活室 くらし安全グループ 野村 えみ子 主査、県連から3名が参加しました。

当日は、ご来賓の挨拶に続き、今年のテーマである「地方消費者行政活性化基金5年目の消費者行政の到達点と今後」にそって、阿南長官より、国会関連、改正法関連、消費者からの発信、平成25年度の重点課題である消費者力向上への総合的支援、地域力の強化、消費者の信頼確保についてデータを使ったわかりやすく提案されました。最後に長官自らの「子どもを事故から守るーアブナイカモ」の歌と踊りは、消費者被害と被害を防ぐために子どもにも分かりやすく伝えるという点で大変興味深く、大いに参考になりました。また、日本生協連や各

県行政の他、テーマに沿って3つの県連から報告があり、その後、意見交流をして閉会しました。

今回の合同会議は、消費者庁を中心として厚生労働省東海北陸厚生局、日本生協連、消費者庁、各県行政と生協連の取り組みが報告され、共通理解の重要性とともに協力・連携で行政と生協のパートナーシップをより強めていくことが大切であることを確認できました。

2日目は富山県生活協同組合が富山市のテクノホールで開催している「けんせいきょう祭り2013」等を視察しました。



けんせいきょう祭り2013

県内協同組合の職場視察をおこないました

～三重県協同組合連絡協議会～

9月30日、三重県協同組合連絡協議会の主催により職場視察会が開催され、三重県生協連、JAグループ三重、三重県漁業協同組合連合会、三重県労働者福祉協議会、三重県森林組合連合会、三重県中小企業団体中央会から22名が参加しました。

最初に、津市ゆめが丘団地の三重県労働者住宅生活協同組合の「夢百景」という少し大きめの高級感あふれる、こだわりのモデルハウスを見学しました。続いて、JA津安芸のカント

リーエレベーターでは、見る機会が少ない、荷受、精米、検査等のさまざまな設備を見学しました。その後、明和町と松阪市に移動し、三重県漁連の大淀貝類集荷センターと、のり流通センターを見学しました。

今回は初めての企画ということもあり、協議会加盟のすべての団体の施設を見学することはできませんでしたが、三重県内の協同組合の相互理解と連携を強め、各団体の業務を理解する上では大変有意義な企画となりました。



三重県漁連



JA津安芸



住宅生協

集团的消費者被害回復訴訟制度 の早期実現をめざして

「今臨時国会での実現を求め
院内集會が開催されました」

10月29日、「集团的消費者被害回復訴訟制度」早期創設運動賛同団体主催による集會が参議院会館で開催され、三重県生協連も参加しました。当日は与野党から国会議員20人、消費者団体39団体等、118人が参加し、8政党から早期実現に向けた決意表明がありました。また、参加団体のうち8団体より、それぞれの立場から今国会での早期成立にむけて制度の必要性を訴えました。

10月30、31日には衆議院消費者問題特別委員会において審議が行われ、自民・公明・民主による修正案が全会一致で可決され、11月1日に衆議院本會議でも可決され、参議院に送付されました。



院内集會

監事学習會を開催しました

10月1日、みえ医療福祉生協にて三重県生協

【集团的消費者被害回復訴訟制度】

消費者契約において、同じ原因で多数発生している被害の金銭的救済につなげるための新たな訴訟制度。法律名は、消費者の財産的被害の集团的な回復のための民事の裁判手続きの特例に関する法律案。

連 中山監事（コープみえ常勤監事）を講師に監事学習會を開催しました。当日は、みえ医療福祉生協より6名、三重県生協連より1名の計7名が参加しました。中山監事より、2007年5月に改正された生協法の改正内容について説明があり、特に監事に関わる部分として、監事監査規則の改正ポイントを中心に総代会や理事会での対応等について、意見交流しました。

【第3回】3・11を忘れない みやぎ生協から被災地・宮城のいまをお伝えします

再び直面する失業危機

宮城県内の震災による失業者は約4万6千人。慣れない他業種への転職やがれき処理施設への一時的な就労など、仕事の環境は激変しました。2年半を経過したいま、復興関連事業の求人数増加で数字上の状況は一見好転しているように見えますが、応募条件や労働環境からミスマッチが起きているのが現実です。思うように就職先が見つからない状況は今も変わっていません。

さらに最近では、がれき処理の終了とともに作業にあたった数千人の被災者が再び職を失いつつあります。震災対応で一時的に雇用されていた自治体の臨時職員も、来春には雇用期間が終了します。

被災者や生活困窮者の就労を支援する

（社）パーソナルサポートセンター「わっくわあく」の児島亨さんは「復興関連で緊急雇用が増えていきます」と話します。失業は生活困窮を増やします。「災害公営住宅に移ったら家賃などすべて自己負担。年金だけでは暮らせない」と60代、70代で求職活動をする方々もいれば、建設現場を解雇され路上生活を送ることになった若者もいます。

「生業なくして再建なし」とは良く言われることですが、厳しい就労環境の中で、被災した高齢者の就労や再び失業危機に直面する人たちの再就職をどう支援していくかが緊急の課題になっています。



わっくわあく



がれき分別作業

人の手によるがれき分別作業を実施した東松島市では、いち早く再就職を支援するとりくみに着手しました。

（写真提供：東松島市）

（写真提供：パーソナルサポートセンター）

※失業者数は厚労省（雇用保険離職票等交付件数）より

情報提供／みやぎ生協

会員だより 三重大学生協

国際交流”と“学生のブランドづくり実践”が結実

三重大学生協

10月28日より、三重大の新ブランド商品「チェンミ・コーヒー」を発売しています。

このコーヒーは三重大の共通教育で行われた「三重大ブランドづくり実践」の受講生や地域戦略センターで活動している学生団体の有志6名が「三重大ブランドづくり実行委員会」を発足させ、三重大コーヒーの開発に取り組み、試飲会を行うなど、ネーミング、パッケージデザインなどを検討し、商品の具体化をすすめました。商品は三重大学生協やボルサ（桑名市）にて、680円（100g）で販売しています。



このコーヒーが栽培されるに至った経緯には、タイ国王による「ロイヤルプロジェクト」があります。タイ北部山岳民族が伝統的にケシ栽培をおこなっていましたが、これをコーヒーに転作し、コーヒー生産により生活できるようにという取り組みです。麻薬撲滅や、公正取引（フェアトレード）などを考えるきっかけにもなっています。

三重県からのお知らせ



「みえのカキ」ってなあに？



・カキの養殖業者などで構成される「みえのカキ安心協議会」では、「みえのカキ安心システム」により生食用カキについて徹底した衛生管理と養殖海域等の情報発信を行っています。このシステムにより生産されたカキには、このマークが貼ってあります。



・みえのカキ安心情報ホームページアドレス
<http://www.pref.mie.lg.jp/NHOKEN/HP/kaki/1-index/index.htm>

理事会だより 第3回理事会 2013年10月16日（水） 13:30～15:03 三重県生協連事務所 出席理事6名、欠席理事2名、出席監事2名

協議決定事項

1. 第29回（2013年度）三重県生協大会開催の日程及び会場と企画内容、その後の段取りについて
2. 三重県との懇談について
3. 中部電力の電気料金値上げ申請に対する取り組みについて
4. TPP反対運動について

報告事項

1. 機関会議の報告
2. 活動の報告
3. 日本生協連、県、諸団体等の会議報告
4. 消費生活協同組合（連合会）等に対する厚生労働大臣表彰に係る被表彰組合（連合会）等の決定について
5. 映画「ひまわり」上映協力について
6. 北島 教行 氏 講演会実行委員会への参加と協力について

その他

1. 会員報告